

# 茨城の工業 ～2019年工業統計調査(平成30年実績)の結果(速報)から～

茨城県政策企画部統計課 商工農林グループ

## 1 調査の概要

工業統計調査は、明治42年に始められ、100年以上の歴史を持つ調査です。日本の工業の実態を明らかにすることを目的とし、調査の結果は、国や地方公共団体の施策立案の基礎資料や民間企業、大学など、国民生活の幅広い分野で活用され、豊かで住みよい日本を築くために役立っています。

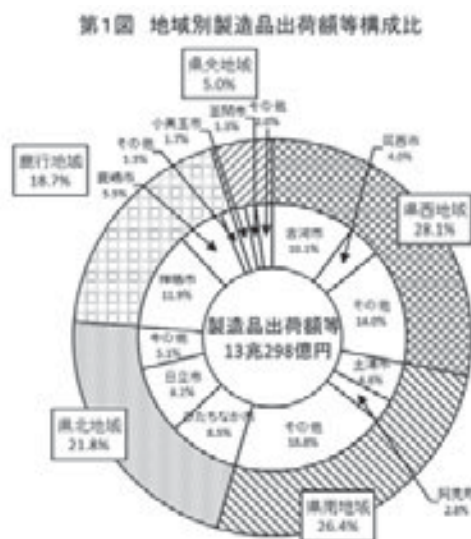
## 2 調査結果の概要

製造業の事業所(従業者数4人以上)を対象に令和元年6月1日現在で実施した2019年工業統計調査の結果(速報)のうち、主要項目である製造品出荷額等、事業所数、従業者数についてご紹介します。

### (1) 製造品出荷額等

本県の製造品出荷額等は、13兆298億円(対前年比+6.1%)で、全国順位は第8位となりました。

地域別にみると、県西地域3兆6,611億円(対前年比+9.9%)、県南地域3兆4,368億円(対前年比+1.8%)、県北地域2兆8,422億円(対前年比+5.6%)、鹿行地域2兆4,434億円(対前年比+8.1%)、県央地域6,463億円(対前年比+4.0%)の順となっており、全ての地域で増加しています。



市町村別では、神栖市が7年連続で第1位(1兆5,506億円)となり、次いで古河市(1兆3,141億円)、ひたちなか市(1兆1,081億円)の順になっています。

### ◆製造品出荷額等の多い市町村

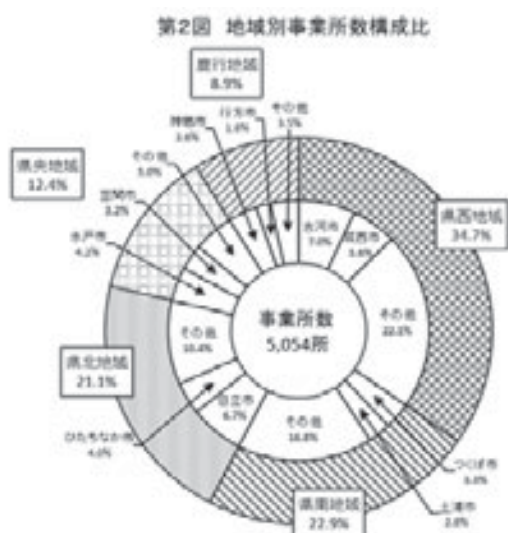
(億円)

順位	茨 城 県	130,298
1	神 栖 市	15,506
2	古 河 市	13,141
3	ひたちなか市	11,081
4	日 立 市	10,748
5	鹿 嶋 市	7,174

## (2) 事業所数

本県の事業所数は、5,054事業所（対前年比+0.2%）で、全国順位は第12位でした。

地域別にみると、県西地域1,751事業所（対前年比+1.6%）、県南地域1,159事業所（対前年比△0.9%）、県北地域1,066事業所（対前年比△0.7%）、県央地域626事業所（対前年比△0.3%）、鹿行地域452事業所（対前年比+0.7%）の順となっており、鹿行・県西地域では増加しているが、それ以外の地域では減少しています。



市町村別では、古河市（354事業所）が最も多く、次いで日立市（340事業所）、筑西市（283事業所）の順になっています。

### ◆事業所数の多い市町村

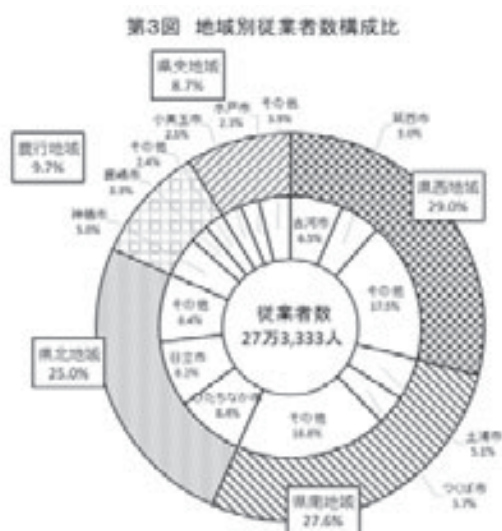
(事業所)

順位	茨城県	事業所数
1	古河市	354
2	日立市	340
3	筑西市	283
4	常総市	233
5	水戸市	210

## (3) 従業者数

本県の従業者数は、273,333人（対前年比+0.8%）で、全国順位は第7位でした。

地域別にみると、県西地域79,358人（対前年比+1.7%）、県南地域75,602人（対前年比+1.8%）、県北地域68,252人（対前年比+0.7%）、鹿行地域26,437人（対前年比△3.0%）、県央地域23,684人（対前年比+0.1%）の順となっており、鹿行地域では減少していますが、それ以外の地域では増加しています。



市町村別では、ひたちなか市（23,024人）が最も多く、次いで日立市（22,434人）、古河市（17,849人）の順になっています。

### ◆従業者数の多い市町村

(人)

順位	茨城県	従業者数
1	ひたちなか市	23,024
2	日立市	22,434
3	古河市	17,849
4	土浦市	13,995
5	筑西市	13,727

◎この調査結果は、本県ホームページ「いばらき統計情報ネットワーク」

<https://www.pref.ibaraki.jp/kikaku/tokei/fukyu/tokei/betsu/koko/kogyo2019s/index.html>に掲載しています。

◎全国の調査結果は、経済産業省ホームページ

<https://www.meti.go.jp/statistics/tyo/kougyo/index.html>に掲載されています。